

新尾道大橋

新尾道大橋は、瀬戸内しまなみ海道(1999年5月1日開通)の本州側起点にある橋で、瀬戸内海に浮かぶ向島と本州を結ぶ橋長549.0mの5径間連続鋼箱桁斜張橋です。

建設にあたっては、尾道のシンボルとして長らく親しまれてきた尾道大橋の並列橋としての景観の調和に留意し、尾道大橋と合わせた支間割り・塔の高さ・塗装色となっています。



新尾道大橋（架設中） 1998年



新尾道大橋(1999年5月1日開通)